

2024年1月9日  
 イオンフィナンシャルサービス株式会社  
 AEON Credit Service (M) Berhad  
 AEON BANK (M) BERHAD

## マレーシア初！ イスラム金融方式デジタルバンクの営業許可を取得

イオンフィナンシャルサービス株式会社（代表取締役社長：藤田健二、以下、当社）は、当社と子会社 AEON Credit Service (M) Berhad（代表取締役社長：前田大輔、以下、ACSM）との合弁会社である AEON BANK (M) BERHAD（代表取締役社長：Raja Teh Maimunah、以下、イオンバンク（マレーシア））において、2024年1月8日にマレーシア中央銀行よりデジタルバンクの営業許可を取得したことをお知らせいたします。

当社と ACSM は、2022年4月29日にマレーシアの財務大臣より、マレーシアで初のデジタルバンクライセンスを取得以降、準備会社（※1）を設立し、システム開発や人員採用など営業開始準備を進めてまいりました。このたび、イオンバンク（マレーシア）の体制が営業開始基準を満たしていると判断され、営業許可の取得に至りました。

イオンバンク（マレーシア）は、今春より預金サービスの提供を開始いたします。なお、同社はマレーシアで広く普及しているイスラム金融方式の商品・サービスを採用しており、個人のお客さまだけでなく、小規模事業主のお客さまにも順次商品・サービスを拡大してまいります。

イオングループは、マレーシアにおいて小売事業で40年、金融事業で27年展開しており、現地のお客さまからご支持いただくとともに、ポイントの共通化やアプリの連携など小売と金融が連携した取り組みを進めてまいりました。同社は会社名を「イオンバンク（マレーシア）」とすることで、イオングループの一員として、グループの顧客基盤を活用したイオン生活圏の構築を推進し、これまで以上に幅広いお客さまに長くご利用いただけるサービスをいち早く提供してまいります。また、このような取り組みを通じて、マレーシアの社会課題である、あらゆる層に対する金融サービスの提供を可能とし金融包摂の実現に貢献してまいります。

当社は、マレーシアで新たなビジネスモデルを構築するとともに、将来的にアジア各国での展開を視野に入れ、ビジネスの変革およびさらなる業容の拡大に努めてまいります。

### 【AEON BANK (M) BERHAD 会社概要】

|      |  |
|------|--|
| 社名   | AEON BANK (M) BERHAD（※1）   |
| 住所   | Level 12, UOA Corporate Tower, Avenue 10, The Vertical, Bangsar South City, No. 8, Jalan Kerinchi, 59200, Kuala Lumpur, Malaysia |
| 株主   | AEON Financial Service Co., Ltd. 50%<br>AEON Credit Service (M) Berhad 50%   |
| 資本金  | 350 百万マレーシアリングgit（約 108 億円）  |
| 代表者  | CEO : Raja Teh Maimunah  |
| 事業内容 | 預金、ローン、資産形成商品など金融商品・サービスの提供  |

※1 準備会社 ACS Digital Berhad から 2023 年 12 月 18 日付で商号変更しております。

### 【ご参考】

デジタルバンクとは、店舗を持たない銀行であり、デジタル技術を活用して、アプリ等を通じて預金、決済、融資、送金など申込・審査から支払まで一連の工程が完結する金融サービスを提供します。伝統的な銀行とは異なり、お客さまが人手を介さずにいつでもどこでも必要なサービスにアクセスし易い点が特長です。また、データ分析により、家計管理や収支計画の改善支援、お客さま個々のニーズに合った商品・サービスを提案できる次世代型のサービスになります。